

一般国道184号 道路改良事業

一般国道184号は、山陰・県北部地域と尾道市を結び、広域連携強化、物流効率化に寄与する重要な路線であり、尾道市内においては、山陽自動車道尾道ICやJR新尾道駅などへのアクセス道路となる路線である。

当整備区間においては、尾道市中心部と市北部地域間の自動車交通需要の増大や平原土地区画整理事業等の開発により、朝夕は渋滞が発生している。

このため、交通の円滑化や交通安全の確保、山陽自動車道尾道IC等へのアクセス向上、災害時の緊急輸送路確保等のため、整備が必要である。

現在までに栗原工区、平原工区を完了し、門田工区に着手している。

路線名	全体計画概要	令和2年度	残
一般国道184号 (尾道市新浜町～ 栗原町)	事業費 250億円 延長 L=4,175m 幅員 W=13m(30m)	事業費 2.40億円 側道工事, 用地補償	事業費 99.88億円 延長 L=2,075m

令和元年度末進捗率 60.1%

▼位置図

